

2024年度年報

2024年4月 ~ 2025年3月

玉水会病院 老健スイートケアなかよし いしき訪問看護ステーション







いつでも あなたのそばに

医療法人玉水会は皆さまの健康を守り、 地域社会へ貢献します



◆ごあいさつ		3
	医療法人玉水会の概要	5
	医療法人玉水会の沿革	6
	医療法人玉水会の理念・方針	7
	医療法人玉水会 館内図	8
	医療法人 玉水会 組織図	9
	医療法人玉水会の方針	10
◆医療法人玉水会	各種委員会の取り組み	11
	患者様の権利	12
	医療法人玉水会 職員数	13
	法人内研究発表会	14
	院内·院外研修	15
	活動実績等	17
	地域との協力・活動	20
	地域への情報発信	21
	病院の概要	23
	施設基準・指定医療機関	24
	病院機能評価	25
1. 4	各部・各科の紹介	26
◆玉水会病院	医療機器の紹介	29
	セカンドオピニオンについて	30
	部署委員会	31
	データで見る玉水会病院 令和6年度	32
	老健スイートケアなかよしの概要	35
	入所・ショートステイ	36
. = / L=111	通所リハビリテーション	37
◆スイートケアなかよし	退所後のケア	38
	部署委員会	39
	データで見るスイートケアなかよし 令和6年度	40
	いしき訪問看護ステーションの概要	42
◆いしき訪問看護ステーション	サービス内容	43
	データで見るいしき訪問看護ステーション 令和6年度	44
◆関連事業所	関連事業所	45
◆アクセス	アクセス	46



2024年度、医療法人玉水会では電子カルテ更新に伴う法人内ネットワークや機器類の刷新を行い、医療DXを大いに進めました。

また、医師の働き方改革が導入されたことで、医師の負担を軽減するために多職種で役割を分担するタスクシフトを進めつつあります。加えて他のスタッフへも業務効率化を図り「働きやすさ」を感じてもらえるような取り組みを進めております。

ただし、医療・介護業界を取り巻く環境は依然厳しく、物価高の影響や人材確保の難しさは大いに感じているところです。それらの厳しい環境を克服するための行動をとり続けていきたいと考えております。

患者様、利用者様、そのご家族、職員の皆さまあっての医療法人玉水会です。地域の皆さまに貢献し、職員の生活を守る、その取り組みを今後も続けてまいります

医療法人 玉水会 理事長 永友 知澄



玉水会病院、老健スイートケアなかよし、いしき訪問看護ステーションからなる医療法人玉水会では、2024年中から準備を行い、2025年2月に電子カルテを含むシステム・ネットワーク刷新を行いました。これらにより、患者様・利用者様へのサービスや利便性の向上、職員の皆さまの業務効率化による生産性向上に寄与したものと考えております。

医療法人玉水会では、患者様、利用者様、そのご家族と職員の皆さまのために、今後も医療・介護のさらなるDX化を促進し、サービスの質向上と生産性向上に取り組む所存です。

これからも医療法人玉水会をよろしくお願い申し上げます。

9

医療法人 玉水会 玉水会病院 院長 長友 由紀子

医療法人 玉水会



医療法人玉水会の概要

医療法人玉水会は玉水会病院、介護老人保健施設スイートケアなかよし、 いしき訪問看護ステーションで構成されています。

医療法人 玉水会

介護老人保健施設 スイートケアなかよし

所在地:

鹿児島市下伊敷1-1-5(4·5階)

入所・通所リハビリ・ショートステイ

玉水会病院

所在地:

鹿児島市下伊敷1-1-5(1~3階)

外来・病棟・訪問リハビリ 訪問診療・訪問栄養指導

いしき訪問看護 ステーション

所在地:

鹿児島市草牟田町3-21 サンコーポ菩提樹303

訪問看護

医療法人玉水会は、初代中江佐八郎が明治25年に「玉水堂」としてこの地に開院して以来、これまで約120年間、3代に渡り医業をなし、地域の人々の健康を守り続けてきています。

《人は恩の海に住む》

恩をよく知り、

これに感謝して初めて人としての価値が生まれる

この佐八郎の「知恩報徳」の教えを常に忘れず、医療に携わるものとして寄せられた恩にいかに報いるかを課題に、時代の要請に適切に対応してまいりました。



医療法人玉水会の沿革

明治時代から現在まで、120年を超える歴史があります。

明治25年	中江佐八郎が玉水堂を開設
明治36年	サナトリゥム海浜院設立
昭和24年1月	中江医院開設 院長:中江好孝
昭和33年10月	中江病院開設院長:中江好孝病床数:35床
昭和33年12月	医療法人玉水会 設立
昭和50年4月	一般病床40床 結核病床10床
昭和52年8月	第1期增改築
昭和56年2月	一般病床78床
昭和57年7月	第2期増改築
昭和57年9月	一般病床108床
昭和58年4月	一般病床96床
昭和61年5月	永友知澄 病院長 就任
平成2年12月	診療体制の充実(内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・理学診療科)
平成3年2月	玉水会病院に改称
平成3年2月	第3期増改築
平成3年3月	老人保健施設 スイートケアなかよし(50床) 開設
	通所リハビリテーション(20人)開設
平成3年4月	一般病床71床(老人保健施設スイートケアなかよし50床開設による減床)
平成8年9月	いしき訪問看護ステーション開設(医療法人玉水会)
平成11年9月	一般病床48床 療養病床23床
平成15年5月	診療科目に心療内科を追加
平成18年4月	13対1入院基本料48床
平成18年9月	10対1入院基本料40床 亜急性入院医療管理料8床
平成21年5月	回復期リハビリテーション病棟 2 23床
平成22年1月	10対1入院基本料38床 亜急性入院医療管理料10床
平成26年10月	在宅療養支援病院 一般病床71床 (療養病床の転換)
	10対1入院基本料26床
	地域包括ケア入院医療管理料 1 18床
	回復期リハビリテーション病棟2 27床
平成28年6月	回復期リハビリテーション病棟 1 27床
平成30年10月	急性期一般入院料 5 26床
令和4年4月	小瀨戸一平 病院長 就任
令和4年8月	急性期一般入院料4 26床
令和5年3月	新CT機器導入
令和6年7月	長友由紀子 病院長 就任
令和7年1月	急性期一般病床6 16床 回復期リハビリテーション病棟1 28床 地域包括ケア入院医療管理料1 27床



医療法人玉水会の理念・方針

医療法人玉水会は以下の理念・方針に基づいて活動しています

私たちの使命(理念)



~ 世の中の恩を知り、全ての事柄に感謝の気持ちを持って接する ~

私たちの目指すもの(基本方針)

1. 安全・安心・健康

「ご利用者様」との信頼関係を築き、法令及び職業倫理を遵守し、安全・安心・健康を守るために 科学的で適正な医療・介護を提供します。

2. 地域包括ケアシステムの推進

地域社会との連携協力をはかり、地域包括ケアシステムの実現を目指します。

3. 働きやすい職場と研修の充実

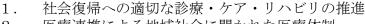
職員が相互協力し働きやすい職場環境をつくり、充実した研修事業で人材育成を推進します。

4. 効率的な経営

職員各自が自覚をもって健全な経営に協力し、効率的で合理的な経営を行います。

私たちの役割(活動方針)

玉水会病院 ▶



- 2. 医療連携による地域社会に開かれた医療体制
- 3. わかりやすい説明で納得のいく医療の提供(パートナーシップ)
- 4. 疾病の予防と健康の維持増進をサポート

介護老人保健施設 スイートケアなかよし



- 1. ご利用者様の意思及び希望の尊重
- 2. 活き活きした日常生活を営めるための支援
- 3. 在宅復帰を目指した介護サービスの提供
- 4. 地域連携による在宅復帰後のサポート

いしき訪問看護ステーション



- 1. 予防的支援から看取りまでの専門的な援助
- 2. 24時間対応体制による緊急時の支援
- 3. 他職種と連携協力し、利用者様に必要なサービスの提供を行う



医療法人玉水会 館内図

医療法人玉水会の館内は以下の通りです。

老健レク室 屋上庭園他 ●レクリエーションルーム

●食堂

●談話室●ボランティア室●診察室

●家族相談室 ●企画室

●事務長室

介護者人保健施設というというと

老健入所・通所 ショートステイ

●療養室 ルーム1~19

●サービスステーション

●デイケアルーム

≥ 玉水会病院

3

一般病棟

●病室301~318号室 ●浴室(一般·特浴)

●ナースステーション

● リハビリテーション室

≥ 玉水会病院

2

●病室201~211号室 ●レントゲン室

●ナースステーション ●浴室 ●CT室

●リハビリテーション室 ●透視室 ●栄養科

≥ 玉水会病院

回復期病棟

外来

●受付 ●地域連携室 (総合ご相談窓口) ●薬剤科

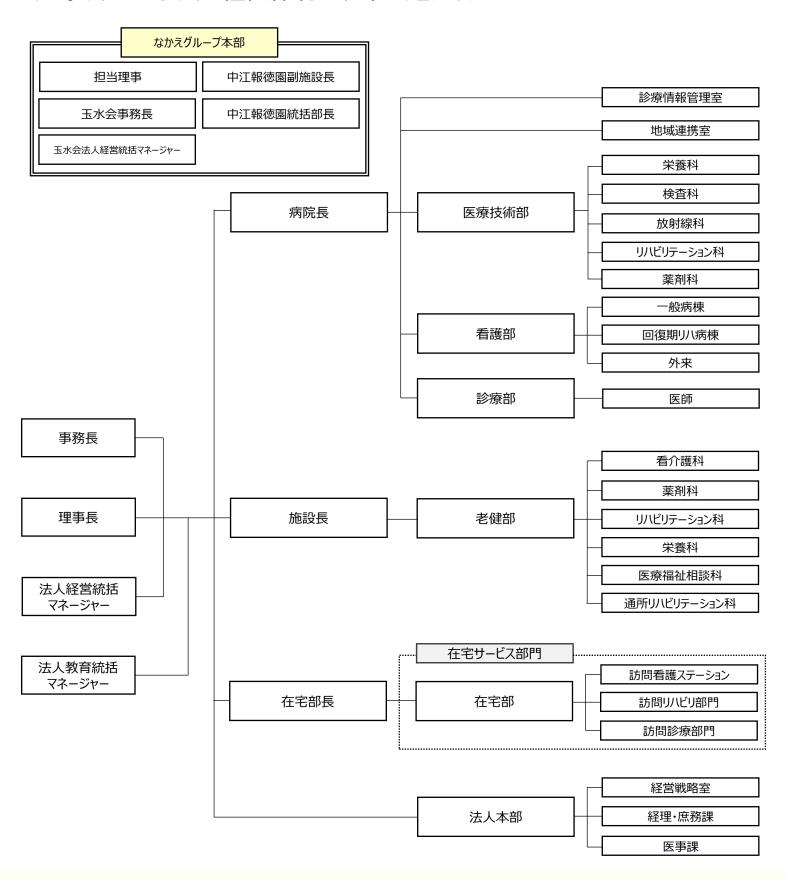
●第1~3診察室 ●救急処置室 ●処置室

● 超音波検査室 ● 生理検査室 ● 内視鏡室



医療法人 玉水会 組織図

医療法人玉水会の組織体制は以下の通りです





医療法人玉水会の方針

医療法人玉水会は以下の事項について方針を策定し、遵守しています。

- > 医療安全管理対策方針
- > 褥瘡対策方針
- > 感染対策方針
- > 文書管理対策方針
- 医療情報システム運用管理対策方針
- ▶ 職業倫理に関する方針
- > 臨床倫理に関する方針
- 個人情報保護方針

医療法人玉水会は職員の環境改善のため、以下の取り組みを行っています。

- 一般事業主行動計画(次世代育成支援対策推進法)
- 一般事業主行動計画(女性活躍推進法)
- ▶ かごしま子育て応援企業











各種委員会の取り組み

以下の法人委員会を開催し、サービスの質の向上に取り組んでいます。

医療安全管理委員会

施設全体の医療安全対策を行います

感染対策委員会

施設全体の感染症防止対策を行います

褥瘡対策委員会

褥瘡の調査、対策、予防を行います

診療記録管理とコーディング委員会

適正な診療記録の管理と運用を行います

個人情報保護推進委員会

個人情報保護法で定める個人情報を適切に扱います

医療ガス安全管理委員会

医療ガス設備の安全管理を行います

クリニカルパス委員会

クリニカルパスの検討を行います

栄養サポートチーム

入院患者の栄養状態を把握、改善します

診療報酬検討会

保険サービスの適正化と健全な運営を図ります

衛生委員会

衛生管理活動の充実を図ります

薬事委員会

医薬品の科学的な妥当性、安全性、品質を確保します

施設基準検討委員会

施設基準に係る課題等を検討します

栄養食事サービス会議

栄養管理、給食管理の適正な運営を図ります

顧客満足度向上委員会

患者様・利用者様やそのご家族へのサービス向上を図ります

教育委員会

職員の教育、研究活動、地域貢献活動を行います

災害対策委員会

利用者や職員、地域住民を守るため災害対策を行います

倫理委員会

患者様、利用者様の尊厳や人権を守る活動を行います

購買品·業者選定委員会

適正な事業者の選定及び適正価格の購入を行います

輸血療法委員会

輸血に関する審議検討を行います

糖尿病透析予防診療チーム

糖尿病診察や糖尿病療養支援の質を向上させます

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制委員会

看護師の負担軽減、処遇改善を行います

骨折リエゾンサービス(FLS)チーム

転倒防止を実践し二次性障害を防ぎます

身体的拘束最小化委員会

身体的拘束をできるだけ少なくする活動を行います



患者様の権利

医療法人玉水会は以下の権利を守ることを患者様と約束します。

<u>患者様が『守られていること』</u> <u>患者様に『守っていただきた</u>いこと』

◎ 医療を受ける権利

いつでも人格を尊重した平等かつ最善の医療サービスを受ける権利があります。

◎ 知る権利

病名・診療計画・検査・それらにかかる費用など、納得できるまで十分な情報や説明を受け、 ご理解された上で自分の意思で治療を決める権利があります。

◎ 自己決定権

納得できるまで説明を受け、ご理解された上で自分の意思で治療を決める権利がありますと同時に、事実はしっかり伝えていただき、決定後の治療の指示は守ってください。

◎ プライバシーの権利

個人の秘密や個人情報は固く守られています。





医療法人玉水会 職員数

医療法人玉水会は以下のスタッフにより支えられています。

区 分	常勤	非常勤	合計
医師	7	6	13
看護師	51	8	59
准看護師	2	0	2
看護助手	5	5	10
病院クラーク	0	2	2
薬剤師	2	4	6
臨床検査技師	1	1	2
管理栄養士	3	0	3
診療放射線技師	0	2	2
理学療法士	18	0	18
作業療法士	10	1	11
言語聴覚士	3	1	4
歯科衛生士	1	0	1
社会福祉士	2	0	2
介護福祉士	14	3	17
介護士	1	0	1
介護支援専門員	1	0	1
支援相談員	1	0	1
老健クラーク	0	1	1
事務職員	13	8	21
外国人技能実習生	4	0	4
合 計	135	47	182

※常勤職員で複数の資格を有する者は主たる業務で計上

令和6年4月1日現在



法人内研究発表会

医療法人玉水会では、患者様・利用者様に資するサービスを提供するため、 法人内で研究発表会を行っています。

第33回研究発表会

◎日 時: 令和6年 12月 19日(木) 15:45 ~ 17:00

◎場 所: 5階レクレーション室

順番	部署	演 題
1	介護老人保健施設 スイートケアなかよし	やってみよう!健口体操
2	外来	自動血圧計を活用するために
3	2F病棟	その看護補助者業務 ほんとに必要?
4	3F病棟	3階病棟における院内感染と感染対策の現状
5	リハビリテーション科	胃瘻増設後に経口摂取が回復 経管栄養を離脱した高齢症例
6	法人本部	特別講演.1 玉水会の広告宣伝・プロモーション展開 ~ 狙いと目標 ~
7	ひまわり園 ヘルパーステーション	特別講演.2 障害サービスの現状と 今後の取り組み





院内·院外研修

医療法人玉水会では、患者様・利用者様に資するサービスの質を向上させるため、院内研修の実施および院外での研修を受講しています。

院内研修

月	研修内容
6月	感染対策研修
7月	医療安全対策研修
8月	サイバーセキュリティ研修
9月	接遇研修
10月	骨折リエゾン研修
11月	医薬品医療安全研修
12月	放射線医療安全研修
2月	接遇研修
2月	個人情報保護研修
3月	身体拘束に関する研修



院内·院外研修

医療法人玉水会では、患者様・利用者様に資するサービスの質を向上させるため、院内研修の実施および院外での研修を受講しています。

院外研修

いまさら聞けない先輩リーダーになったらおさえておきたいこと	医療者が知っておきたい誤嚥性肺炎の最新トピックスと誤 嚥予防と治療のありかた	褥瘡ケア
2024年度診療報酬改定関連 GLIM基準研修会	専門職としての第一歩	令和6年度看護職員認知症対応力向上研修
2024重症度、医療、看護必要度評価者及び院内指導 者研修	1矢将分全研修 担保でできるビューノファーがま	令和6年度病院勤務の医療従事者向け認知症対応力 向上研修
法的訴訟になりそうなトラブルになる前の対応策	入退院支援 多職種との連携と協働	令和6年度看護職員認知症対応力向上研修
苦情解決第三者委員会	セカンドキャリア研修会 活き活き働くぞ私のセカンドステージ	第2回バックオフィスDXPO福岡′24
看護補助者を対象とした標準研修 日本看護協会	看護補助者の更なる活用に係る評価	産業廃棄物適正処理講習会
労務管理入門〜働きやすい職場環境づくり基礎知識	看護記録の基礎とポイント	介護生産性向上に関する研修会
標準的な看護計画に基づくフィジカルアセスメント	医療者が知っておきたい誤嚥性肺炎の最新トピックスと誤 嚥予防と治療のありかた	デジタル中核人材養成研修
ケアの受け手の状況に応じたフィジカルアセスメント	嚥下からみた誤嚥性肺炎UP-TO-date	介護事業所のカスタマーハラスメント対策
日常生活場面で理解する看護職の倫理網領と看護業 務基準2021改訂版	専門職としての第一歩	BLS研修
地域で暮らす高齢者を支える看護職連携の実際	医療安全研修 現場でできるヒューマンエラー対策	看取りの看護
看護チームにおける業務のあり方 基礎編		組織で行う生涯学習支援の基礎
循環器疾患患者の看護	第2回急性期病棟におけるリルビリテーション診療、栄養管理、 口腔管理に係る医師研修会	新LIFEシステム徹底攻略
看護職の多様な働き方とやりがいを支える評価・処遇	令和6年度鹿児島県新人看護職員卒後研修教育担当 者研修	新人看護職員卒後研修実地指導者研修会
Next MIC2024 展示会	医療機器安全基礎講習会 災害に備えた医療機器の 安全管理	レジオネラ症感染防止研修会
令和6年度高齢者権利擁護等推進事業における看護 実務者研修の打ち合わせ	II	「看護がいのちと暮らしを守るには」 地域共生社会ってな んだろう
2024年度医療安全管理者養成研修	令和6年度 鹿児島県介護職員等によりたん吸引等の 実施の指導者講習	看護必要度ステップアップ研修
糖尿病とともに生きる人々への看護	脳血管障害患者の看護	災害看護レベルアップ研修
ストーマケアの実践		外国人介護人材研修会
高齢者虐待と身体拘束の基本理解と奉仕の為の実践的 な取り組みについて	新人研修「呼吸循環のフィジカルアセスメント」	科学的介護情報システムLIFE研修会
2024年度第1回経営講座	即実践!せん妄予防と対策ケア	
令和6年度 認知症介護実践リーダー研修	糖尿病重症化予防(フットケア)研修	



活動実績等

医療法人玉水会は患者様、利用者様へのサービス向上のため、外部機関との連携を図り、協力体制を築いています。

また、医療や介護の質向上のために発表会や研究会、講演会等へ積極的に参加しています。

他施設との連携

医療と介護の連携会議の実施	特別養護老人ホーム ひまわり園
	特別養護老人ホーム 愛泉園
在宅医療機関との連携	機能強化型在宅療養支援診療所・病院グループ (木四会)参加

研究会等への参加

看護専門学校にて病院説明会 実施 第121回日本内科学会 講演会 参加 第67回日本糖尿病学会年次学術集会 参加			
			鹿児島県看護協会通常総会 参加
		老健	鹿児島県介護老人保健施設大会 参加



医療法人玉水会は地域へ貢献するために医師がさまざまな活動を行っています。

医師の活動実績

長友	長友 医継 医師			
●囂	●講演			
鹿児	見島産業保健総合支援センター産業保健研修会			
	「働く人」のライフサイクルとメンタルヘルス不調	令和6年4月24日	光健ボイスビル	
	うつ病の「働く人」の職場復帰支援	令和6年6月26日	光健ボイスビル	
	適応障害と「働く人」	令和6年11月13日	光健ボイスビル	
	産業医として目にする精神科的病態	令和7年1月22日	光健ボイスビル	
令和	06年度高齢者権利擁護等推進事業における看護職	貴研修会		
	認知症高齢者の理解	令和6年7月5日	鹿児島県看護研修会館	
日臣	E認定産業医基礎研修			
	メンタルヘルス対策	令和6年7月15日	鹿児島県医師会館	
令和	令和6年度両立支援コーディネーター応用研修			
	両立支援コーディネーターに求められる基本的な医療知識 ―メンタルヘルス分野―			
		令和6年9月4日	Li-Ka1920	
令和	令和6年度認知症あんしんセミナー			
	認知症の早期発見から治療・対応・支援について 一認知症ケアパス―			
		令和6年9月27日	センテラス天文館	
202	24年度成年後見人人材育成研修			
	成年後見活動における判断能力の捉え方	令和6年10月5日	県社会福祉センター	
令和6年度介護福祉士ファーストステップ研修会				
	認知症の医学的管理	令和6年10月9日	鹿児島県市町村自治会館	
メンタルヘルス対策セミナー				
	「働く人」と睡眠	令和6年10月23日	Li-Ka1920	
令和	06年度認知症対応型サービス事業所開設者研修			
	認知症高齢者の基本的理解	令和6年11月15日	かごしま県民交流センター	



医療法人玉水会は地域へ貢献するために医師がさまざまな活動を行っています。

医師の活動実績

長友 医継 医師					
●詳	講話				
物理	型 会				
	認知症とは		令和6年9月21	日	シェラトン鹿児島
■ 	也域貢献活動				
	認知症初期集中支援チーム員会議 令和6年5月13日 鹿児島市役所伊敷支所			鹿児島市役所伊敷支所	
	令和6年11月11日 鹿児島市役所伊敷支所			鹿児島市役所伊敷支所	
●執	◆執筆				
「働く人」のライフサイクルとメンタルヘルス不調					
鹿児	鹿児島労基 2024年9月号 No.791			91	
産第	産業現場のメンタルヘルスについて				
鹿児	鹿児島県医師会報 2024年2月号				

米 佳子 医師	
第1回糖尿病·腎臓·代謝(DKM)検討会	2024年6月13日
第1回鹿児島県肝疾患診療連携ベットワーク研修会	2024年9月24日
第2回鹿児島県肝疾患診療連携ネットワーク研修会	2025年1月28日

地域団体 役職等

医師	役職
	公益社団法人鹿児島市医師会 副会長
長友 医継	社会福祉法人高齢者介護予防協会かごしま 理事長
	公益財団法人鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター(よかセンター)理事
	特定非営利活動法人鹿児島市ソフトテニス連盟 会長
長友 由紀子	公益社団法人鹿児島市医師会 女性医師委員会 副部会長



地域との協力・活動

医療法人玉水会は地域へ貢献するために健康教室を開催しています。 また、地域の活動に積極的に協力しています。

●糖尿病教室

2024年度開催・・・2024年4月、6月(栄門公民館) 2025年2月、3月(医療法人玉水会 5Fレクリエーション室)

●地域活動

栄門町内会六月灯	舞台に出演、ミャンマー舞踊を披露
玉江校区文化祭	スイートケアなかよしとして出展
おはら祭り	栄門町内会の一員として出演

その他、各学校等の実習牛の受け入れを行っています。

【リハビリテーション】

学校法人原田学園 鹿児島医療技術専門学校

【看護】

学校法人希望が丘学園 鳳凰高等学校

【歯科衛生士】

学校法人 南学園 鹿児島医療福祉専門学校



地域への情報発信

医療法人玉水会は広報活動を通じて地域へ情報を発信しています。

医療法人玉水会 広報誌「ほっと通信」

老健スイートケアなかよし 広報新聞「ふれあい」





ほっと通信特別号



法人年報



玉水会病院



病院の概要

玉水会病院は明治時代より現在に至るまで、 玉江橋のふもと、甲突川河畔にて鹿児島市北 部エリアを中心に地域住民の皆さまへ医療サー ビスを提供し、地域のニーズに応えています。



【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・神経内科・心療内科 リハビリテーション科

【所在地】

〒890-0005 鹿児島県鹿児島市下伊敷1丁目1番5号

TEL: 099-223-3330 FAX: 099-222-6541

【開設者】 医療法人 玉水会

【代表者】理事長 永友 知澄

【管理者】院 長 長友 由紀子

【病床数】一般病床 71床

(急性期一般病床 16床)

(地域包括ケア病床 27床)

(回復期リハビリテーション病床 28床)



施設基準·指定医療機関

玉水会病院は以下の施設基準を算定しています。

区分	入院基本料·加算等			
基本診療料	急性期一般入院基本料6		16床	
	地域包括ケア入院医療管理料1(看護職員配置加算・看護補助体制充実加算)		27床	
	回復期リハビリテーション病棟入院料1		28床	
	入退院支援加算1(総合機能評価加算)	診療録管理体制加算2		
	データ提出加算(1及び3)	医療安全対策加算2(医療安全対策地域連携加算2)		
	感染対策向上加算3	後発医薬品使用体制加算1		
	機能強化加算	入院時食事療養 (I) ·入院時生活	振養(I)	
	病棟薬剤業務実施加算1	認知症ケア加算3		
	せん妄ハイリスク患者ケア加算			
	脳血管疾患リハビリテーション料 Ⅱ (廃用症候群リハビリテーション料 Ⅱ)			
	運動器リハビリテーション料 I	呼吸器リハビリテーション料 I		
	二次性骨折予防継続管理料2	二次性骨折予防継続管理料3		
特掲 診療料	糖尿病合併症管理料	地域包括診療料1		
	在宅療養支援病院2	在宅時医学総合管理料及び施設入居時総合管理料		
	薬剤管理指導料	がん性疼痛緩和指導管理料		
	がん治療連携指導料	ニコチン依存症管理料		
	CT撮影及びMRI撮影(16列以上64列未満のマルチスライスCT)			
	酸素単価			

次の医療機関の指定を受けています。

特定疾患治療研究事業委託医療機関	生活保護法指定医療機関			
原子爆弾被害者一般疾病医療取扱医療機関	指定自立支援医療機関(精神通院)			
身体障害者福祉法指定医	結核健診医療機関			
財団法人 日本医療機能評価機構 認定病院	認知症サポート医			
難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項の規定に基づく指定医療機関				
禁煙支援医療機関	鹿児島県肝炎医療コーディネーター配置機関			
肝疾患治療かかりつけ医療機関	鹿児島県女性にやさしい医療機関			
風しん抗体検査実施医療機関	大腸がん検診精密検査実施協力医療機関			
各種検診受託医療機関				



病院機能評価

玉水会病院は公益財団法人 日本医療機能評価機構の認定を受けています。





各部・各科の紹介

玉水会病院は以下の部署から構成されています。

診療部

安心・安全な医療を提供するために、常に新しい医療技術・知識の修得に 努めており、納得のいくわかりやすい説明を行います。

医の倫理と患者様の権利に基づいた診療を心がけ、他の医療福祉保健機関と連携をとり、患者様中心のチーム医療の責任を担います。

看護部

看護の専門職としての自覚をもって、地域の皆様に信頼される看護を提供します。

【外来】

専門医療による診断・治療をはじめ、要介護状態で通院に困難な患者様へ の訪問診療にも取り組み、在宅サービスを利用しながら安心して療養でき る支援を行います。

【2階:回復期リハビリテーション病棟】

急性期の治療を終え、患者様が住み慣れた地域や在宅に退院できるように受け持ち看護師が中心となり自立支援を目指して多職種と協働し退院支援を行います。

【3階:一般病棟•地域包括ケア病棟】

一般病棟では、心不全や脳梗塞後遺症後の廃用症候群、心臓疾患治療後の リハビリテーションなど専門領域性の高い看護を行います

地域包括ケア病棟では、疾患別看護と共に日常生活の援助、退院後の生活を見すえた退院支援を行います。

3

各部・各科の紹介

玉水会病院は以下の部署から構成されています。

薬剤科

法令を遵守し、薬剤師として患者様の健康を守る使命を持ち、患者様が安心して治療できるように的確な医薬品の調剤ならびに情報を提供し、専門的知識の向上に努めます。

リハビリテーション科

心身に障害をもった方々に対して、病態に応じた理学療法、作業療法、言語聴覚療法を計画立案し、適正に提供します。

入院直後から早期介入し、365日体制で切れ目のないリハビリテーションを 提供します。

多職種協働体制を構築し、急性期、回復期、維持期から在宅へつながるシームレスサポートを実践します。

栄養科

患者様一人一人の体調、病状を十分に考慮した上で栄養改善につなげることを目指して、安全、正確、かつ美味しい食事の提供を多職種で連携しながら支援します。

放射線科

法に則った放射線管理と安全で質の高い放射線検査を行います。

検査科

迅速で精度の高い検査結果の報告に努め、患者様に安心安全な医療を提供します。



各部・各科の紹介

玉水会病院は以下の部署から構成されています。

医事課

課員の一人一人が誇りと責任・真心を持って玉水会病院における医療提供 に寄与し、地域医療に貢献します。

地域連携室

地域の医療機関・保健施設・福祉施設・行政機関等と連携し、地域医療ネットワークを整備し、当院とかかりつけ医療機関との業務分担を行い、 地域の患者さんが安心・継続して最適な医療・福祉サービスを受けられる ように取り組みます。

在宅部

在宅にて療養する患者様および利用者様等に必要なサービスを提供できるように支援します。

法人本部

法人全体の活動を総合的な立場で企画立案し、また効率的で変化に強い経営基盤をめざし、患者様へのより良いサービスの提供に努めます。



3

医療機器の紹介

64列マルチスライスCT (AI技術搭載)

AI技術を活用し、高画質かつX線の被ばく量を以前と比較して最大83%削除します。また、開口径が75cmと大きく、楽な姿勢で検査できる上、高速撮影により短時間で撮影でき、患者様の負担を軽減します。



17:00

ポータブルエコー

超音波診断装置(エコー)を小型化した検査機器です。放射線による被ばくの恐れがなく、痛みもないので安心して検査を受けることができます。また、外へ持ち運びができるため、患者様のご自宅で検査を行い、その場で画像を確認することができます。

In Body(高精度体成分分析装置)

体の成分を分析できる装置です。性別や年齢を入力することで、筋肉量や体脂肪量などに加えて筋肉の状態や肥満度などを測定することができます。





セカンドオピニオンについて

玉水会病院のセカンドオピニオンに関する方針は以下の通りです。

セカンド・オピニオンとは

患者様が検査や治療を受けるに当たり、主治医以外の専門的な知識を持った医師に求める意見のことを『セカンド・オピニオン』といいます。

医療に関する専門知識が十分ではない患者様にとっては、主治医から詳しい説明を受けただけではすぐに重大な決断ができないことがあり、その場合、他の医師の考えを聞いてみたいと思うのは当然のことです。 複数の専門医に相談して意見を聞くことにより、患者様ご自身が納得できる治療方法を選択できるようにするために、セカンド・オピニオンを求めることは、尊重されるべき患者様の権利です。

玉水会病院のセカンド・オピニオンに関する方針

治療方法を決定するのは患者様ご自身ですので、当院ではインフォームド・コンセント(十分な説明と同意)および自己決定権の尊重が最も重要なことと考えていますが、さらに、複数の専門医の意見を聞くことにより、患者様がより納得の得られる治療方法をご自身で決定できるよう、セカンド・オピニオンを推奨します。

- 1. 他 の 医 療 機 関 の 医 師 の 意 見 を ご 希 望 す る 場 合 当院の地域連携室へ『セカンド・オピニオンを受けたい』旨のご連絡をください。 地域連携室でセカンド・オピニオン外来施設の情報提供及び患者様が希望する病院への調整し、セカンド・オピニオンの外来を担当する医師が適切に判断できるよう、当院での診療情報提供書や検査・画像などの資料を提供します。
- 2. 当 院 の 医 師 の 意 見 を ご 希 望 す る 場 合 今かかっている医療機関の患者様が「セカンド・オピニオンを玉水会病院で受けたい」とのご希望に つきましては、現在当院でのセカンド・オピニオンは実施しておりません。今後、実施に向けて整備する予定です。

玉水会病院 院長



部署委員会

玉水会病院では以下の部署内委員会を設置して業務改善や課題解決に 取り組んでいます。

■部会名		部署
■診療部会		診療部
■看護連絡会	教育委員会	看護部
	業務検討委員会	
■2階病棟会		看護部
■3階病棟会		看護部
■外来ナース会		看護部
■感染対策委員会		看護部
■医療技術部会		医療技術部
■薬剤科会		医療技術部
■在宅部会		在宅部
■医事ミーティング		医事課



データで見る玉水会病院 令和6年度







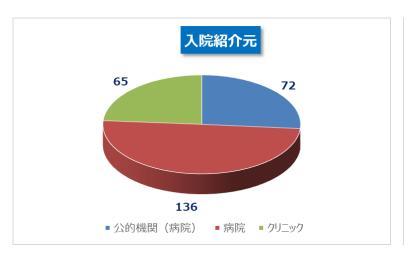


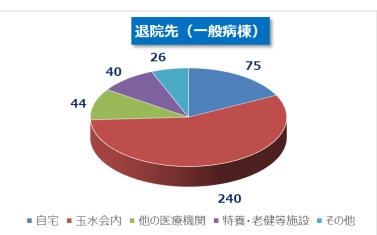


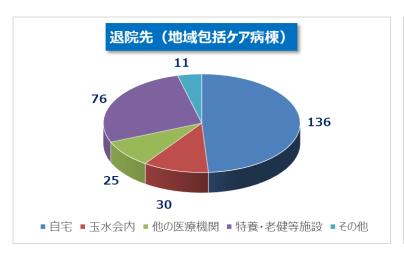


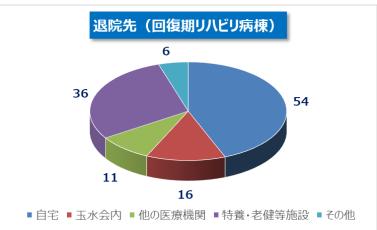


データで見る玉水会病院 令和6年度









介護老人保健施設 スイートケアなかよし



老健スイートケアなかよしの概要

「介護老人保健施設スイートケアなかよし」について

介護老人保健施設スイートケアなかよしは、ご利用者様とそのご家族が住み慣れた 地域で安心した生活を続けられるように支援する、介護保険で利用できる施設です。



入

所

短期入所療養介護 (ショートステイ)

通所リハビリテーション

リハビリに重点を置き、施設内 での生活を通して自宅へ戻るこ とができるようにケアを行う サービスです(定員:50名)。 (対象:要介護度1以上の方)

施設に短期間入所し、身の回り のお世話やリハビリを受けるこ とができます。

(対象:要支援1以上の方) ※施設の空き状況によります。

生活能力向上のためのリハビリ や食事・入浴など日常生活の介 護を日帰りで受けることができ ます(定員:20名)。

(対象:要支援1以上の方)

【スタッフ】

医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士・介護職員 管理栄養士・歯科衛生士・薬剤師・介護支援専門員・支援相談員・事務職員

【所在地】

〒890-0005 鹿児島県鹿児島市下伊敷1丁目1番5号(4階・5階)

TFL: 099-223-3390 FAX: 099-223-6957

スイートケアなかよしの入所・ショートステイの特徴は以下の通りです。

サービスの特徴

◆利用者様の状態に合わせたリハビリテーション

豊富な経験と資格を持つスタッフ(理学療法士・ 作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士など)が 機能向上につながるリハビリを行います。

◆管理栄養士による栄養に配慮した食事

管理栄養士の計画による、栄養バランスの取れた 美味しい食事を朝昼夕ご提供いたします。また、 行事の時のお食事も楽しめます。

◆医療・看護・介護による健康面のケア

医師の指示の下に体調面のケアを行います。吸引や経管栄養が必要な方、認知障害のある方など、様々な症状を持つ方にも対応いたします。

◆充実のレクリエーション・行事

利用者様の生活を全スタッフでお手伝いします。 また、習字や生花などのレクリエーションや、毎月 の行事も充実しています。

リハビリテーション

● 短期集中リハビリテーション(週3~6回以上実施)

入所後3ヶ月以内は、身体機能の維持・向上を目的に集中的にリハビリを行います。

● 認知症短期集中リハビリテーション(週3回実施)

入所後3ヶ月以内は、認知症の進行防止を目的に計算や回想法などのリハビリを集中的に行います。

● 個別リハビリテーション(週3回実施)

入所後3ヶ月以降も日常生活の能力が向上し、在宅復帰ができるように個人に合ったリハビリを行います。

● 言語聴覚士によるリハビリテーション(週3回実施)

失語症や構音障害などの言語障害に関する訓練、飲み込みに関する評価や訓練を行っています。口から安全に食べることができるように支援します。

また、当施設では、「歯科衛生士による口腔衛生」も行います。

入所者様の口腔ケア・義歯ケアおよび指導、義歯の不具合や口腔内異常時に診療の補助を行います。



通所リハビリテーション

スイートケアなかよしの通所リハビリテーションの特徴は以下の通りです。

サービスの特徴

◆生活能力を向上させるリハビリテーション

理学療法士・作業療法士などの専門スタッフが利用 者様一人ひとりの状態に合った的確なリハビリテー ションをご提供いたします。

◆スタッフがご自宅まで送迎

運転手と通所スタッフが利用者様をご自宅の玄関までお出迎え。終了後はご自宅までお送りします。

◆管理栄養士による栄養に配慮した食事

入所・ショートステイ同様に、管理栄養士の計画に よる栄養バランスの取れた美味しい食事を利用者 様へご提供いたします。

◆豊富なレクリエーション

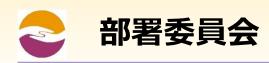
通所リハビリテーションでもカラオケやぬり絵のほか、 タブレットを使った遊びなど様々なレクリエーションを 楽しむことができます。





スイートケアなかよしでは施設を退所した利用者様へグループ内で連携して 自宅で受けることができる様々なケアを提供しています。





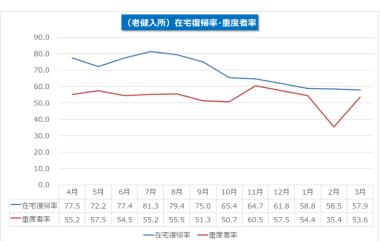
スイートケアなかよしでは以下の部署内委員会を設置して業務改善や課題 解決に取り組んでいます。

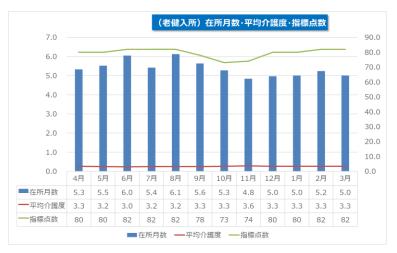
■部会名
感染対策委員会
虐待防止検討委員会
身体的拘束適正化委員会
リスクマネジメント委員会
褥瘡対策チーム
教育委員会
生産性向上委員会
災害対策委員会
顧客満足向上委員会



データで見るスイートケアなかより 令和6年度













いしき訪問看護 ステーション



いしき訪問看護ステーションの概要

いしき訪問看護ステーションはご自宅で医療・介護を受けたいという方々のニーズに応えるべく、平成8年に開設されました。

以来25年以上にわたり、鹿児島市北部エリアを中心に活動しています。

【所在地】

〒890-0005 鹿児島県鹿児島市草牟田町3-21 サンコーポ菩提樹303号

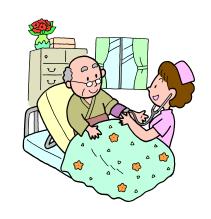
TEL: 099-225-6415 FAX: 099-295-3935

【対象エリア・対応可能時間】

- ■喜入地区・桜島地区を除く、車で片道30分程度の鹿児島市内
- ■24時間対応

連携・取り組み

以下の連携・取り組みを通じてサービスの向上を 図っています。



- ■鹿児島市訪問看護ステーション連絡協議会
- ■カンファレンス



いしき訪問看護ステーションが提供するサービスは以下の通りです。

かかりつけ医・サービス事業者との連絡・調整

主治医やケアマネージャーと連携し、利用者様が自立した生活を送ることができるように対応します。

日常生活の支援・服薬管理

食事・排泄・服薬・身体の清潔に関する援助や、薬の効果確認など服薬に関する助言を行います。

リハビリテーションの実施と相談

座位・立位・歩行・可動域訓練・筋力増強運動などリハビリテーションを実施します。

病状・障害の観察・医療的処置の実施、相談指導

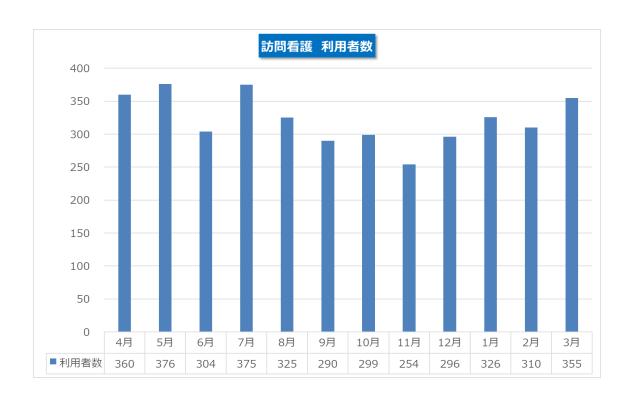
医療的処置の実施、介護技術指導を行います。

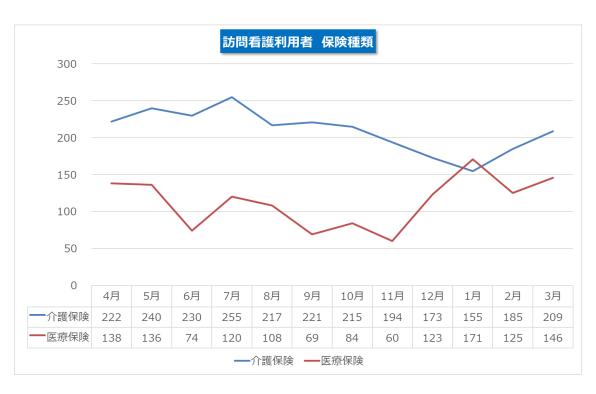
ターミナルケア・ご家族への支援

苦痛緩和など医療処置から看取りまで対応し、ご家族の介護負担を軽減できる看護方法の助言や緊急時の対応を行います。



データで見るいしき訪問看護ステーション 令和6年度







関連事業所

医療法人玉水会は社会福祉法人中江報徳園と「なかえグループ」を形成し ています。



社会福祉法人 中江報徳園

特別養護老人ホーム



〒891-1205

鹿児島市犬迫町5407-2 TEL: 099-238-2140

FAX: 099-238-0084

伊敷ひまわりモール サンひまわり

〒890-0008

鹿児島市伊敷5-4-17

TEL: 099-295-0790 FAX: 099-295-0838 グループホーム

〒890-0005

鹿児島市下伊敷1-44-11

TEL: 099-218-2045 FAX: 099-229-0718

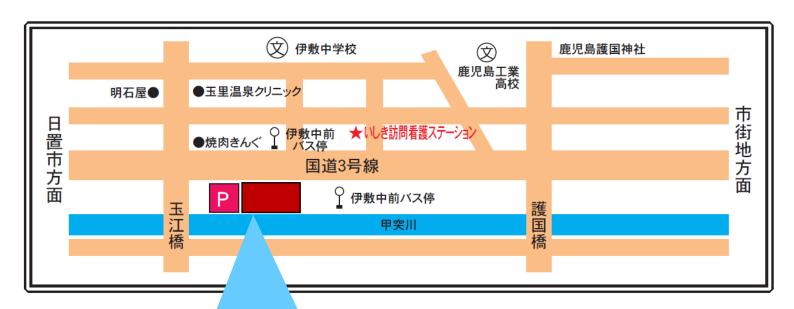
施設名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
特別養護老人ホーム ひまわり園	891-1205	鹿児島市犬迫町5407-2	099-238-2140	099-238-0084
ひまわり園ショートスティ			099-238-2140	
デイサービスセンター ひまわり園			099-238-5741	
訪問入浴 ひまわり園			099-238-0375	

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
グループホーム サンひまわり	890-0005	鹿児島市下伊敷1丁目44-11	099-218-2045	099-229-0718

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X番号
小規模多機能ホーム ひとまとわとり	890-0008	鹿児島市伊敷5丁目4-17 伊敷ひまわりモール1階	099-295-0792	
グループホーム サンシャインひまわり		鹿児島市伊敷5丁目4-17 伊敷ひまわりモール2階	099-295-0793	
住宅型有料老人木-ム 知恩		鹿児島市伊敷5丁目4-17 伊敷ひまわりモール3階	099-295-0794	000 205 0020
地域交流サロン なかへなか江		鹿児島市伊敷5丁目4 – 17 伊敷ひまわりモール内	099-295-0790	099-295-0838
介護支援センター ひまわり園		鹿児島市伊敷5丁目4-17	099-295-0795	
ヘルパーステーション ひまわり園		伊敷ひまわりモール1階	099-295-0795	



医療法人玉水会へのアクセスは以下の通りです。





国道3号線沿い、伊敷中学校前バス亭より徒歩2分

2024年度 年度報告書

【発行】 医療法人玉水会

【編集】 法人本部

〒890-0005 鹿児島県鹿児島市下伊敷1丁目1番5号

玉水会病院 法人本部

TEL: 099-223-3330 FAX: 099-222-6541

